

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和7年6月23日

①学校名:	ビジネス・ブレイクスルー大学		②所在地:	東京都千代田区六番町1-7 Ohmae@workビル (大学事務局)千代田区二番町3番地麹町スクエア1階			
③課程名:	withAIマーケティング戦略キャンプ		④正規課程/ 履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2024/1/1	
⑥責任者:	菅野 誠二 教授		⑦定員:	若干名	⑧期間:	3か月	
⑨申請する課程 の目的・概要:	本プログラムは、ビジネスパーソンがマーケティングを武器として経営に活用できるようになるための知識とスキルを身につけるための課程である。マーケティングを武器として活用するとは、新規事業やマーケティングプランの策定が実践できることを指す。例えば、社内で新規事業を推進することができたり、また、経営や日常業務に役立つマーケティングの考え方を身に付け、実践することが可能となる。受講者は、本プログラムを通じて、自分の頭で考え、実行可能な事業計画が立案する。受講後は、マーケティング人材として、ファクトに基づいたマーケティングプランを主導することが期待される。						
⑩10テーマへの 該当	ビジネス等(経済・政治等)	⑪履修資格:	学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる者				
⑫対象とする職 業の種類:	企業・各種団体における、経営を含む管理職業務、マネジメント業務を中心とする、社会人一般						
⑬身に付けるこ のできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) モノやコトを売るための中核的技術であるマーケティングに関する知識および実践的スキル			(得られる能力) マーケティング・マネジメント・システムの全容を理解し、俯瞰的視点から各プロセスの業務(顧客を理解し、企て、つくり、伝え、届ける)を理解しており、かつ実行する力			
⑭教育課程:	概論編と実践編の2部構成とする。概論編ではマーケティングの基本となる知識から直近のバズワードまでカバーし、後の実践編の導入パートとして必要な基礎スキルを醸成する。実践編では概論編で学んだことを基に実際のビジネスプランへ落とし込み、事業構想へまとめ上げる。						
⑮修了要件(修 了授業時数等):	9単位に相当する学修を、54時間分のオンデマンド型オンライン授業と、12時間相当のリアルタイム型オンライン授業により行う。複数の提出課題を課し、学修成果を総合的に判定する。その判定は⑳に記載する方法にて行う。						
⑯修了時に付与され る学位・資格等:	履修証明書						
⑰総授業時数:	66	時間	⑱要件該当 授業時数:	66時間	該当 要件	⑲要件該当授業時数 ／総授業時数:	100 %
⑳成績評価の方 法:	本プログラムを構成する講義科目の7割以上の受講と、最終課題の提出をもって評価し、60点以上を合格とする。この場合、次の区分によりA+、A、B、C、Fの評語をもって表し、A+、A、B及びCを合格とし、Fを不合格とする。A+・・・100点～90点 A・・・89点～80点 B・・・79点～70点 C・・・69点～60点 F・・・59点以下						
㉑自己点検・評 価の方法:	学校教育法第109条を踏まえ、公益財団法人日本高等教育評価機構の点検・評価項目に沿って自己点検・評価を行う。						
㉒修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	修了者に対しアンケートを実施し、効果を検証する。						
㉓企業等の意見 を取り入れる仕組 み:	(教育課程の編成) 企業経営者で構成される複数の外部メンバーが参加する「第三者評価会議」を実施し、同会議の中で本学の教育課程の編成等に関して意見・評価・提言を行う。 また、外部の企業経営者等の有識者を複数名招き、本学教職員も参加する「コンテンツ会議」を隔月で開催し、外部人材からは現在の実業界の課題やトレンド、人材育成の傾向などに関して本学に対して提言がなされている。またコンテンツ会議内で本学の教育課程そのものについて直接的に提言がなされる。 「第三者評価会議」並びに「コンテンツ会議」で討議・提案された内容は、教授会をはじめとした関係機関において教育課程の編成に関する事案が審議・決定されるプロセスにおいて、重要な参考情報として活用され、必要に応じて教育課程に反映される。 (自己点検・評価) 企業経営者で構成される複数の外部メンバーが参加する「第三者評価会議」を実施し、同会議の中で本学の自己点検評価に関して意見・評価・提言を行う。 「第三者評価会議」で討議・提案された内容は、自己点検評価委員会、大学協議会、教授会をはじめとした関係機関において、自己点検評価に関する事案が審議・決定されるプロセスにおいて、重要な参考情報として活用され、必要に応じて自己点検評価活動・体制に反映される。						
㉔社会人が受講 しやすい工夫:	24時間365日オープンなオンラインキャンパス。スマートフォン等でも講義の受講が可能のため、通勤や移動中の隙間時間を使って忙しい社会人でも履修ができる。加えてチャットアプリを活用し、スムーズなコミュニケーションを図る。						
㉕ホームページ:	(URL) https://bbt.ac/withai-mktgcamp/ (経営学部マーケティングページ) http://bbt.ac/						

事務担当者名:	石黒 雄大	担当部署:	大学事務局
事務担当者 連絡先:	(電話番号) (担当係E-mail) (担当者E-mail)	03-5860-5531 academic@ohmae.ac.jp	

* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。